

公益社団法人 新潟県柔道整復師会機関誌

新整広報



第45号

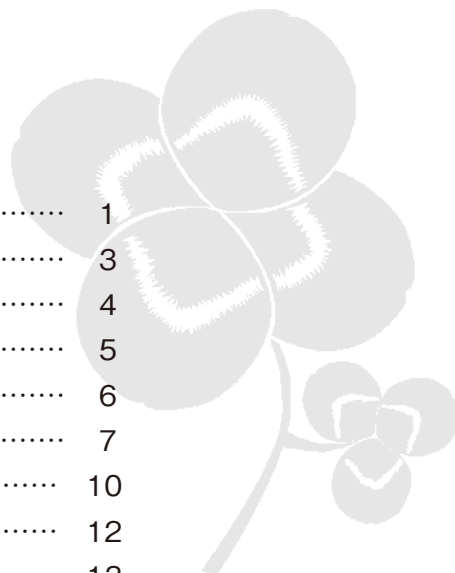
平成28年2月1日

発行

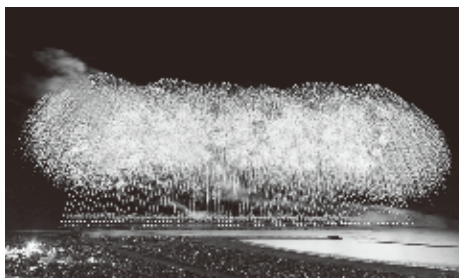
公益社団法人 新潟県柔道整復師会

〒950-0084 新潟市中央区明石1丁目2番28号 TEL.025-245-2815 FAX.025-245-7822

目次 CONTENTS



(公社)新潟県柔道整復師会の2015年	1
会長巻頭言	3
平成27年度新役員体制発足 副会長・金子益美	4
公益法人として果たす責任と役割 副会長・北村公	5
平成26年度 臨時総会等	6
平成27年度 通常総会等	7
新役員紹介	10
北信越ブロック柔道整復師卒後臨床研修	12
北信越ブロック柔道大会・学術大会	13
第26回 県下少年柔道大会	15
保険取扱研修会	16
上越ブロック学術研修会	17
県央地区 小児医療講演会報告	18
中越ブロック・魚沼地区十日町研修会	19
日整全国少年柔道大会・全国柔道大会	20
各ブロック年末学術研修会	23
上越ブロック国保懇談会	26
第30回 新接親善ゴルフ大会	27
日整親善ゴルフ大会	28
第24回東日本車椅子バスケットボール大会	29
寺子屋つばさ100km徒歩の旅	30
長岡すこやか・ともしび・まつり	31
おぢや健康福祉まつり	32
南魚沼グルメマラソン	33
新入会員紹介	34
ご結婚	36
訃報	38
ボランティア活動報告	40
編集後記	44



【表紙の写真】

ぎおん柏崎まつり・海の大花火大会（柏崎市）

毎年7月24～26日に行われる「ぎおん柏崎まつり」最終日の、「海の大花火大会」で打ち上げられる「尺玉100発1500メートル一斉打上」です。「川の長岡」、「山の片貝」、そして「海の柏崎」は、越後三大花火に数えられています。広々とした海を舞台にした、花火大会は迫力満点です。

〈写真提供・解説 柏崎市観光交流課〉



(公社) 新潟県柔道整復師会の 2015 年



3月1日 臨時総会



4月11日 上越ブロック研修会



5月24日 通常総会



6月14日 南魚沼グルメマラソン



6月20日 北信越ブロック柔道大会



6月21日 北信越ブロック学術大会



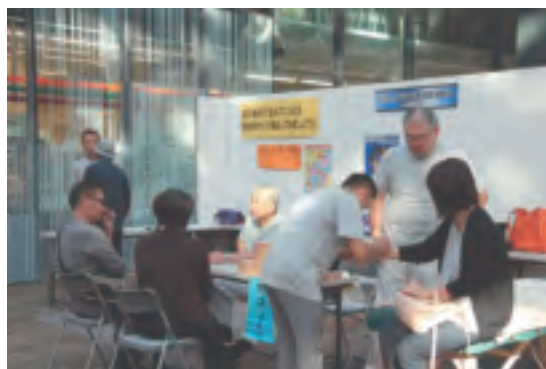
(公社) 新潟県柔道整復師会の2015年



7月12日 県下少年柔道大会



8月23日 保険取扱研修会



9月19日、20日 すこやか・ともしび・まつり



9月6日～11月3日 卒後臨床研修会



秋～年末 各ブロック・各地区学術研修会
(写真は10月10日の県央研修会)

巻 頭 言



公益社団法人 新潟県柔道整復師会
会 長 阿 部 松 雄

平成二十八年（申年）、新年あけましておめでとうございます。

輝かしい新年を迎え、心からお慶び申し上げます。

昨年、関東・東北地方に甚大な被害をもたらした、豪雨災害に遭われた皆様方には、心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興を願っております。

さて、昨年の通常総会における役員改選で、新体制がスタートし、副会長も部長を兼務する組織改編を行いました。それが功を奏し、本会の運営が大変スムーズになったと自画自賛しております。

昨年は、地域医療と密接な連携を保ちながら、行政からも力強い後押しを頂き、新潟市の「地域包括ケアシステム」に市内会員有志が参加することができました。これからも地域医療の一端を担う柔道整復師として、介護予防事業等の公益事業に取り組んで参りますので、各先生方からの力強い応援をよろしくお願い致します。

公益法人を取得し、本会の名称も「柔道整復師会」に変更を終え、公益事業も軌道に乗っております。救護ボランティアにせよ、介護予防事業にせよ、本会の公益事業の数々は、柔道整復師が地域に出ていくためにも、大いに活用できると思われます。

本年は、新潟を会場に北信越ブロックの学会・柔道大会の開催も回って参ります。

多忙な年になりますが、執行部、事務局、真剣に取り組んで参りますので、皆様の一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

関係各位のますますのご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



会員の皆様にかかれましては、会の運営にご理解、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

5月の通常総会役員改選にて、丸山智会員が新たに理事に選出され、また公益社団法人新潟県接骨師会を改めて、公益社団法人新潟県柔道整復師会として新役員体制でスタートいたしました。

公益社団に移行して3年目となり、8地区制、理事数の削減、各経費の見直し等、執行部、事務局力を合わせて会の運営に努力してまいりました。今後も無駄を省き、更に合理化に努力していく所存であります。

柔道整復療養費を含めた、増大し続ける社会保障費、新聞等による柔整師の不正報道、請求内容の地域格差、養成校の乱立による有資格者の増加、確立した資格取得後の研修制度のない今、経験、技術、倫理感の希薄な柔道整復師が増加しているのは明白です。国民、保険者、行政の柔道整復師を見る目は大変厳しくなっています。

このような状況だからこそ、公益的な「受領委任払い制度」を取り扱う我々柔道整復師は、受診者の目線を以て、この制度を説明し、受診者に理解を求め、適正な業務を日々の施術の中でしていかなければならないと思います。

広告、チラシ、看板等の掲示にしても、柔道整復師法の広告の制限を順守して、受診者に整体、エステサロンなど民間療法と誤解されないよう注意しなければなりません。

私を含め、公益社団に入会した意味を今一度考えて、自己の利益を最優先するだけではなく、柔道整復師の根源である「利他」の精神をもって、夫々地域に貢献していただきたいと思っています。

50年、100年先まで、柔道整復師という職業を次世代に残して行けるように、公益社団理事として鋭意努力して参りますので、会員の皆様方には引き続きご協力とご理解をお願い申し上げます。





本会が平成25年4月1日より公益法人としてスタートして、早3年になろうとしています。事業内容は社団法人の時と大差はありませんが、予算の執行、事業計画の周知方法、参集範囲の考え方等が、若干違ってきています。

当初は、事業計画の立案や、それを推進する上での戸惑いがありましたが、年々修正を加えながら行ってきました。

本会定款第4条の公益目的事業には、

1. 医療保険制度の円滑な運営に関する事業。
2. 柔道整復師の資質の向上並びに柔道整復術の医学的研究に関する事業。
3. 柔道整復師並びに柔道整復術の普及、啓発に関する事業。
4. 県民の健康、保健、介護及び福祉増進に関する事業。
5. 教育、スポーツ等を通して県民の心身の健全な育成並びにスポーツ競技者、障がい者の支援に関する事業。
6. 公衆衛生、災害、治安の維持に関する事業。

7. その他公益目的を達成するために必要な事業。

とあり、上記1-7までが公益事業であり、本会が公益事業を行う上での活動指針となっています。

本会が公益法人として活動し、県民の医療、介護、福祉、青少年育成（スポーツ活動）等に果たす役割は、益々増大しているように思われます。

昨今の、柔道整復師資格者が増加の一途をたどっていることを勘案して、本会としては、会員が事業活動をすることにより、技術的な向上のみならず、公益性のある考え方や行動姿勢を、地域社会への貢献によって学び、一般市民及び行政等に評価、信頼される柔道整復師として、本会会員以外の柔道整復師が経験することのできない、生涯学習参画とスキルアップ、治療環境の改善に取り組みたいと考えています。

本年も、柔道整復術をもって、県民医療に貢献し、健康福祉の増進のため、また会員の皆様方が、安心安定して業務ができる状態にするために、役員一同真摯に取り組んでゆく所存です。

皆様方のご支援並びにご協力を、お願い申し上げます。



平成27年3月1日(日)午後1時より、「新潟東映ホテル」に於いて平成26年度学術研修会会員論文発表後、平成26年度臨時総会及び平成27年度連盟定例総会が開催されました。

開会に先立ち、渡辺理事司会により物故者黙祷を行いました。阿部会長挨拶の後、議長に坂爪守会員、副議長に斉藤忠雄会員を選出し、坂爪議長より出席会員124名、委任状123名、依って総会が成立する旨の報告の後議事に入りました。大橋総務部長より平成27年度事業計画について、鹿島経理部長より平成27年度予算についての説明があり、その後大橋総務部長より定款施行細則の一部改正について報告がなされました。各議案慎重審議の結果、原案通り可決承認されました。その後、今井保険部長より保険取扱に関する注意事項について事務連絡がありました。

尚、当日の日程は次の通り

1. 学術研修会会員論文発表

- (1) 発表者 和田 浩一 会員
演 題 「発見までに困難を極めた足関節外果剥離骨折の1症例」
- (2) 発表者 中條 貴之 会員
演 題 「高齢者を地域で支えるモデル事業(新潟市)に参加して」



発表者のと中條貴之の会員と和田浩一会員

2. 平成26年度臨時総会

議 事

議案第1号

平成27年度事業計画及び予算の件

議案第2号

定款の一部変更の件

報告事項

定款施行細則の一部変更の件

3. 平成27年度連盟定例総会

議 事

議案第1号

平成26年度事業報告承認について

議案第2号

平成26年度収入・支出決算承認について

監査報告

議案第3号

平成27年度事業計画(案)について

議案第4号

平成27年度収入・支出予算(案)について



大橋総務部長



鹿島経理部長



平成27年度

公益社団法人新潟県接骨師会通常総会等開催

理事

市川 寿秀



5月24日（日）、新潟市「新潟東映ホテル」2階「朱鷺の間」に於いて、平成27年度通常総会・協同組合通常総会が開催されました。

渡辺理事司会のもと、総会に先だち物故者に黙祷を捧げました。金子副会長の開会の辞に続き、会長挨拶では阿部会長より名称変更等について話がありました。その後、本会顧問弁護士加藤興平様よりご挨拶をいただきました。

議長・副議長選出では議長に小林二良会員、副議長に斉藤忠雄会員を選出し、議長より会員総数318名、出席会員数151名、委任状79名、合計230名となり、総会が有効に成立する旨宣言され、記録人を選出し議事に入りました。

議案第1号は大橋総務部長から議案書に基づき平成26年度事業報告について説明が行われた後、鹿島経理部長から平成26年度決算報告について説明が行われました。説明後、茂野・森両監事から諸業務の執行及び各会計について監査を行った結果、適正かつ正確であった旨の報告



がありました。

議案第2号は阿部会長から本会の名称を変更する件について説明が行われました。

議案第3号は鹿島経理部長から第四銀行からの確認の件について説明が行われました。

議案第4号では、会員1名より選挙に関する質問が提出され、北村副会長より回答がなされました。

その後、選挙管理委員会（西脇行雄会員、小林正幸会員、治面地潔会員）により役員選挙が行われました。

理事の選任では定員以上の9名の立候補者があり、選挙の結果、8名の候補者が当選人と承認されました。

尚、新執行部での理事会に於いて会長に阿部松雄理事、副会長に金子益美理事、北村公理事が選定されました。

以上、全ての議案において提案通り承認されました。





引き続き行われた協同組合通常総会も提案通り4議案全て承認され終了しました。

その後、新潟県副知事池田千絵子様をはじめ多くの来賓の方々をお招きして表彰総会が行われました。役員3期尽力会員表彰等、数々の表彰が行われた後、受賞者を代表して永年尽力会員表彰を受けられた小林正幸会員が謝辞を述べられました。

総会後には、多くの来賓の方々をはじめ多くの会員の参加をいただき、懇親会が盛会裏に行われました。



通常総会次第

- 1 開会の辞
- 2 会長挨拶
- 3 議長、副議長選出
- 4 記録人選出
- 5 議事

議案第1号

平成26年度事業及び決算報告の件
監査報告

議案第2号 本会の名称を変更する件

議案第3号 第四銀行からの確認の件

議案第4号 理事、監事の選任の件

公益社団法人日本柔道整復師会代議員
及び補欠代議員の選挙について

- 6 閉会の辞



表彰総会

- 1 開会の辞
- 2 会長挨拶
- 3 来賓祝辞
- 4 金一封贈呈
- 5 表彰

(1) 役員3期尽力会員表彰

鹿島信太郎・森 賢太郎

(2) 永年尽力会員表彰

60年以上 鈴木 俊英

50年以上 稲川 豊

40年以上 星名 三彦・新井 準司

小林 正幸・樋口充一郎

30年以上 五十嵐達夫・関 満彦

長谷川 厚・間島 篤

西野 良昭・星 真奈美

川上 誠・佐藤 隆

鈴木 俊宣・瀧本 修

中村剛之介・毛原 洋

(3) 喜寿会員表彰

佐藤 健也・黒崎 恵兒

坂爪 守・平出 玄

本間 仁

(4) 学会発表会員表彰

中村あづさ

(5) 柔道大会出場会員表彰

今井 達栄・中村 俊光

古谷 富治・牛木 幹人

中川 裕之・小堺健四朗

(6) 生涯学習最高単位取得会員表彰

北村 公

(7) ボランティア活動最高単位取得会員表彰

加藤 敦志

6 謝 辞

7 日赤から感謝状

8 新入会員紹介

9 閉会の辞



役員3期尽力会員



永年尽力会員



喜寿会員



学会発表会員



柔道大会出場会員



公益社団法人 新潟県柔道整復師会 新役員



会長 阿部 松雄

〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸19番地5
TEL 0250-38-2357



副会長 金子 益美
(学術部長)

〒955-0046
三条市興野3-10-5
TEL 0256-35-4814



副会長 北村 公
(経理部長)

〒940-0224
長岡市東町3-18
TEL 0258-52-1373



理事 大橋 敏博
(総務部長)

〒951-8063
新潟市中央区古町通13-2809-2
TEL 025-223-0084



理事 今井 達栄
(保険部長)

〒940-0004
長岡市高見町4402
TEL 0258-25-2550



理事 渡辺 雅人
(広報部長)

〒945-0066
柏崎市西本町3-9-14
TEL 0257-23-2408



理事 市川 寿秀
(介護部長)

〒944-0037
妙高市学校町2-7
TEL 0255-73-8687



理事 丸山 智
(事業部長)

〒955-0061
三条市林町2-16-10
TEL 0256-33-6701



監事 茂野 恵智郎

〒945-1351
柏崎市上田尻1001-3
TEL 0257-24-6325



監事 森 賢太郎

〒959-1704
五泉市村松甲1669
TEL 0250-58-5105



相談役 反町 健二郎

〒940-0026
長岡市石内1-5-19
TEL 0258-32-4787



相談役 山田 健作

〒943-0805
上越市木田1-13-6
TEL 025-525-3452

ブロック長・地区長

上越ブロック



ブロック長
渡辺 雅人



上越地区長
田中 公彦

中越ブロック



ブロック長
北村 公



長岡地区長
今井 達栄



魚沼地区長
西野 良昭

下越ブロック



ブロック長
金子 益美



県北地区長
原田 良樹



県央地区長
和田 浩一



新潟東地区長
中條 貴之



新潟西地区長
星野 力



佐渡地区長
下澤 陽輔

委員会



学術委員会

担当理事 金子 益美
委員 近藤 謙介
委員 大橋 保



柔道スポーツ委員会

担当理事 丸山 智
委員 古谷 富治
委員 加藤 智範



広報委員会

担当理事 渡辺 雅人
委員 近藤 貴司
委員 星 真奈美



介護委員会

担当理事 市川 寿秀
委員 中條 貴之
委員 中野 健一



網紀委員会

担当理事 大橋 敏博
委員 伊藤 祐男
委員 坂爪 守
委員 浅野 栄一



保険委員会

担当理事 今井 達栄
委員 田中 公彦
委員 佐野 精也



平成27年度

北信越ブロック柔道整復師卒後臨床研修

卒後研修担当理事

渡辺 雅人

9月6日から11月3日まで4回にわたり、「北信越ブロック柔道整復師卒後臨床研修」が本会会館において開催されました。

開校式には、公益財団法人柔道整復研修試験財団より、福島統代表理事がお越しになり、本研修会の意義も含め、貴重なご挨拶をいただきました。

本年は県外からも参加して合計18名が熱心に受講しました。今回は会員の聴講も許可され、毎回数名の聴講者が加わりました。立川厚太郎先生はじめベテラン講師陣を揃えた研修会は、開業後何十年経っていても、大変勉強になる講習内容でした。

受講された皆様が真の医療人として、今後益々ご活躍されることを、心から祈念いたします。

講師の先生方をはじめ、関係された皆様、大変おつかれさまでした！



福島統代表理事



立川厚太郎先生



日程表

開催日	時間	科目	講師名	所属・役職
9月6日(日)	10:00~10:30	開校式	阿部 松雄	北信越ブロック会長
	10:30~11:30	研修の目的と意義	阿部 松雄	(公社)新潟県柔道整復師会会長
	12:30~14:30	医の倫理	北村 公	(公社)新潟県柔道整復師会副会長
	14:30~16:00	業務関連講座	中條 貴之	元(公社)新潟県柔道整復師会理事
9月27日(日)	10:00~12:00	画像読影法	立川厚太郎	社会福祉法人新潟県身体障害者連合会理事長 医学博士
	13:00~15:00	リスクマネジメント	丸山 智	(公社)新潟県柔道整復師会理事
	15:00~16:30	学術講座	大橋 保	(公社)新潟県柔道整復師会学術委員
10月18日(日)	10:00~12:00	施術録の意義	今井 達栄	(公社)新潟県柔道整復師会理事
	13:00~15:00	医接連携	市川 寿秀	(公社)新潟県柔道整復師会理事
	15:00~16:30	社会活動講座	田中 公彦	元(公社)新潟県柔道整復師会理事
11月3日(火祝)	10:00~12:00	保険制度	金子 益美	(公社)新潟県柔道整復師会副会長
	13:00~14:00	救急処置	伊藤 康夫	元(公社)新潟県柔道整復師会理事
	14:00~15:30	臨床講座	西川 暢夫	元(公社)新潟県柔道整復師会副会長
	15:30~16:00	閉校式	阿部 松雄	北信越ブロック会長



第37回（公社）日本柔道整復師会 北信越ブロック柔道大会報告

理事
市川 寿秀

平成27年6月20日（土）午後1時30分より、富山市の県営富山武道館において上記大会が開催されました。新潟県の試合結果は以下の通りです。

【第二試合】	新 潟 県			長 野 県		
監督	今井 達栄（五段）	勝負		内 容	勝負	岩下 富夫（七段）
大将	中村 俊光（六段）				○	齊藤公志郎（五段）
副将	古谷 富治（五段）	×		引き分け	×	内山 貴之（五段）
中堅	牛木 幹人（五段）	×		引き分け	×	岩下 貴士（六段）
次鋒	坂井 健太（四段）			背負投	○	村山 洸介（五段）
先鋒	小堺健四朗（二段）			大外刈	○	土屋 歩（五段）

先鋒：小堺選手右組、土屋選手左組。試合早々、小堺選手小外刈で有効をとる。その後、小堺選手背負投、土屋選手払い腰で激しい攻防を展開。中盤、土屋選手背負投決まり有効をとった後、左大外刈で一本勝ち。

次鋒：序盤より互いに激しい寝技の攻防。坂井選手右組、村山選手左組で激しい試合を展開。その後、村上選手が一瞬の隙をとらえて左背負投で一本勝ち。

中堅：牛木選手左組、岩下選手左組。緊迫した力勝負を展開。両者共、技の攻防なく引き分け。

副将：古谷選手右組、内山選手右組。両者がちりちりと組み、足技の攻防。終盤、古谷選手巴投げにいくも残念ながら引き分け。

大将：中村選手右組、齊藤選手右組。試合早々、堂々たる試合展開。中盤、齊藤選手の右背負投決まり技あり。そのまま袈裟固めで一本。

【参加選手の感想】

小堺選手：試合の結果を反省し、来年に生かせるようにしたいと思います。

坂井選手：楽しく柔道ができました。

牛木選手：日頃の練習をもっと頑張っ、来年

は勝ちます。

古谷選手：今年は無事に試合を終える事ができました。結果は残念でしたが、新潟県が優勝できるように頑張りたいと思います。

中村選手：怪我をしなくて良かったです。

今井監督：今回0-3で負けましたが、負けた3敗はあと少しの頑張りで逆になっていたような内容でした。来年は本県で開催されます。期待できると思います。

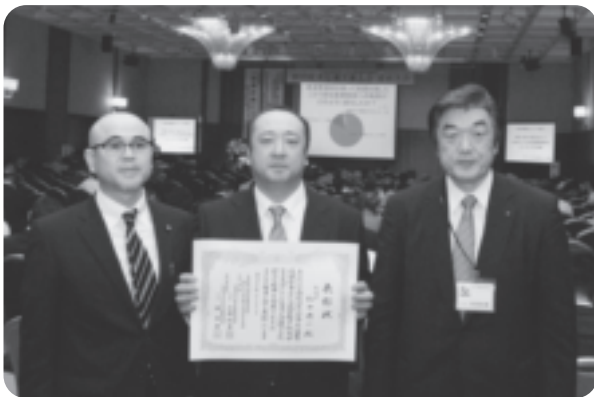
なお、優秀選手には古谷富治選手が選ばれました。また日整全国大会に北信越東部代表選手として牛木幹人選手・古谷富治選手が選出されました。





梅雨時の小雨降る富山市富山第一ホテルにて平成27年6月20日(日)に北信越ブロック学会が開催されました。会場は北信越ブロック五県からの来場者でほぼ満席でした。

最初は協賛発表として、北信越柔整専門学校から野手達也先生の腰椎分離症についての発表で、分離症の発症原因は諸説あるが「腰椎の上下椎間関節突起部(PARS)疲労骨折である」と結語されました。これは非常に興味深い事で、ここまでしっかりと臨床的エビデンスに基づき腰椎分離症について結論付けられた論文はとても貴重だと思いました。



続いて会員発表に移り、我が新潟県からは、「新潟県柔道整復師会」に名称変更後、第1号の学術発表として和田浩一会員が「発見までに困難を極めた足関節外果剥離骨折の1症例」を発表されました。

左下腿部内側1/3部の痛みを訴えて来院された方が、よく問診や動作チェックをしたら、左足関節外果剥離骨折が隠れていたというもので、よく見抜き発見されたものだと感心させられました。

発見までに「接骨院」→「内科ペインクリニック」→「接骨院」→「整形外科」と医接連携がスムーズに行われた事は素晴らしいです。日頃から医療機関と良い関係を築かれている賜物だ

と思います。私達の日常施術の中にも見逃されやすい隠れた傷病が意外にあるかもしれません。私自身も襟を正し、日々の業務に当たらなくてはと、気持ちを新たにいたしました。

その後、長野県・福井県・石川県・富山県の順で会員発表がされ、実技発表として石川県の山崎正幸会員による「肘関節の固定法」と熟練の技を披露されました。

昼休憩にはランチョンセミナーとして、

◎「草原に架かる虹を追ってーモンゴルでの記録ー」

◎「2015柔道整復師と介護保険についてー柔道整復師として地域連携を考えるー」

◎「柔道整復学の確立の報告」

の(公社)日本柔道整復師活動報告が発表されました。

後半の部では先ず、富山大学大学院教授西條寿夫先生による、柔



整療養費の施術対象疾患拡大に関しての特別講演が行われました。現在、柔整業界で行われている施術内容を科学的に解明し有効性を証明した上で、さらに一步踏み込んで業務拡大に向けて非常に大事なお話でした。この研究をさらに発展させて頂いて、将来に希望を持てるようになれば素晴らしい事と思います。

最後に公開講座として、(公社)富山県医師会長馬瀬大介先生の「健康診断について」が行われ終了となりました。

いずれの発表・講演も大変興味深い内容で、私達の日々の業務に役立つものでした。充実した一日となりました。



**第26回新潟県柔道整復師会県下少年柔道大会兼
文部科学大臣杯争奪第24回日整全国少年柔道大会新潟県予選会大会
第4回新潟県柔道整復師会県下少年柔道形競技会兼
第5回日整全国少年柔道形競技会新潟県予選会競技会**

平成27年7月12日（日）長岡市栃尾体育館において標記大会が開催されました。



少年柔道大会結果

【小学4年生の部】

- 優勝：石本 泰士（村松柔道少年団）
- 準優勝：井上 溪翔（小出柔道会）
- 第3位：山岡 健介（新潟市北部柔道クラブ）
- 第3位：富樫 奏（新発田市柔道スポーツ少年団）

【小学5年生の部】

- 優勝：榎本 慎太（新潟市北部柔道クラブ）
- 準優勝：中野 翔太（柏崎月曜クラブ）
- 第3位：楠原 健吾（白根柔道連盟鳳雛塾）
- 第3位：大竹 涼夏（新発田市柔道スポーツ少年団）

【小学6年生の部】

- 優勝：斉藤 大貴（新潟市北部柔道クラブ）
- 準優勝：波多野雄真（新潟中央柔道少年団）
- 第3位：川田 丈尋（白根柔道連盟鳳雛塾）
- 第3位：山崎 優太（新潟市北部柔道クラブ）



形競技会結果

- 優勝：小須戸柔道スポーツ少年団
取：長沢 咲嬉 受：土屋 希心
- 準優勝：長岡市柔道教室
取：曾我 友香 受：丸山 実子
- 第3位：長岡市柔道教室
取：和田 涼 受：石川 到



土屋監督・長沢選手・土屋選手・阿部会長

試合競技参加選手 26チーム 105名
形競技参加選手 8組 16名

【ご来賓】

長岡市長 森 民夫 様
新潟県柔道少年団長 浅妻 泰介 様



日整全国少年柔道大会新潟県代表チーム
星野監督・斉藤選手・波多野選手・阿部会長
中野選手・榎本選手・石本選手



平成27年度 保険取扱研修会

広報部長
渡辺 雅人

8月23日（日）午後1時より、長岡市の長岡市商工会議所2階大ホールにおいて、会員235名が出席し、平成27年度保険取扱研修会が開催されました。

当日の日程は以下の通りです。

1. 会長挨拶
2. 保険取扱研修会
 - (1) 関東信越厚生局新潟事務所



演題「柔道整復に関する保険制度」

指導課長 長久保 貢 様
指導課 櫻井 良太 様

- (2) 全国健康保険協会新潟支部



演題「療養費請求の注意点について」

業務グループリーダー
鴨下 忠実 様

- (3) 新潟県国民健康保険団体連合会



演題「国保の情勢及び請求の際の留意事項
(再審事例について)」

審査業務第二課 課長補佐
菅野 恵美子 様
審査業務第二課 係長
金子 理恵 様

3. 本会保険取扱研修会



- (1) 演題「保険取扱いの動向」

副会長 金子 益美

- (2) 演題「保険取扱いの注意事項」

保険部長 今井 達栄

4. 閉会の挨拶

本年度は、国民健康保険団体連合会からも講師をお招きし、より充実した研修会になりました。



平成27年度

上越ブロック研修会開催

理事

市川 寿秀

【日時】 4月11日(土) 午後3時～

【場所】 ホテル・ハイマート

【次第】

○本会研修会 (午後3時～)

保険研修会 渡辺 雅人 ブロック長

○学術研修会 (午後4時30分～6時30分)

演題 「物理療法機器について

～メーカーの立場から～

講師 (株)伊藤超短波 メディカル事業部

関東甲信越第2営業所 所長

吉田 大悟 様

演題 「慢性疼痛のマネジメント」

講師 上越医師会長・上越ブロック顧問

服部 伸 先生

上越ブロック研修会が上記のとおり開催され、46名の会員の出席がありました。

まず、保険研修会として渡辺ブロック長より、最近の保険取扱いの状況及び注意事項などの説明がありました。

本会研修会終了後、学術研修会が開催され、(株)伊藤超短波 吉田様より「物理療法機器について ～メーカーの立場から～」との演題でご講演をいただきました。症状に合わせた物療器選択のポイント、電療治療器の設定など、実技を交えながら説明していただき、日頃行なっている物理療法の基礎を復習する事ができました。

その後、上越医師会長 服部伸先生より「慢性疼痛のマネジメント」との演題でご講演をいただきました。我々柔道整復師の施術において非常に重要な感覚である「痛み」の分類や慢性疼痛が及ぼす日常的・社会的影響、疼痛に対する治療法など、最新の研究内容をふまえて非常にわかりやすく説明していただきました。

学術研修会終了後は懇談会が盛会裏に開催されました。



上越医師会長
服部伸先生



(株)伊藤超短波
吉田様



物療器での実技



小児医療講演会報告

下越ブロック県央地区長
和田 浩一

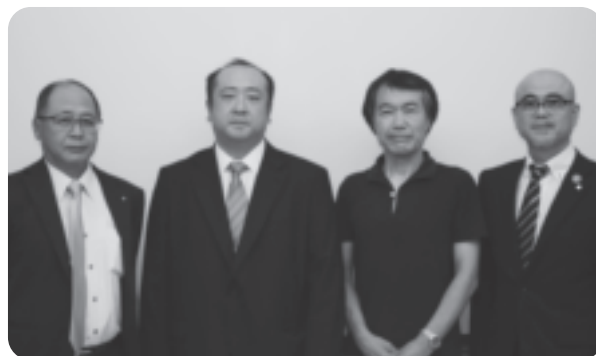
平成27年10月10日（土）、小児医療講演会が三条商工会議所において初めて開催され、3連休の初日にもかかわらず多くの会員の先生や一般の方のご参加を頂きました。

最初に金子益美副会長より開会の御挨拶を頂き、引き続き燕市水澤こどもクリニック院長の水澤一郎先生より、「内科的視点から診る小児と筋肉骨症状と疾患について」の演題でご講演頂きました。

水澤先生より、名医は安易に検査をせず、患者とコミュニケーションが図られ、信頼関係が築かれていることや、気遣う親御さん・病んでいる親御さんにわかるまで病状を説明し、予防法を説明すること、明日に繋がる医療でなくてはならない、さらに小児科医の醍醐味は、1人診て2人救えることなどお話し頂き、臨床において活かせるお話を数多く頂きました。

また、小児における頭部外傷、肘内障についてなど、小児の傷病による内容、対応のお話を頂き、柔整師としてはもちろん、幼児の親としても知識の再確認や対応の習得をさせて頂くことができました。

次に、一般の方々にも接骨院・整骨院について知って頂きたく、金子副会長より「接・整骨



金子副会長・和田地区長・水澤先生・丸山理事

院の雇い方」についてご講演頂き、接骨の歴史、RICE処置についてもお説明頂きました。

その後、丸山智理事より「小児に多いケガ」についてご講演頂き、先の水澤先生のご講演と共により知識を深めることが出来ました。

柔整師が小児の外傷、疾患を診るにあたっては、非常に難しいものがあります。きちんとした説明と同意が施術を行う上でとても重要ですが、小児の来院もある接・整骨院においても、患者様本人だけでなく親御さんとの信頼関係の構築に努めながら確実な施術を行い、必要に応じ医接連携を図り適切な施術が受けられるよう道筋をつけていくことも重要であることを改めて学ばせて頂きました。

最後に丸山理事より閉会の御挨拶を頂き終了させて頂きました。

今回の講演会を開催させて頂き、その反響がとても大きく、来年以降も小児医療講演会を検討しております。

講演会終了後、水澤先生をお招きして懇親会が盛会裏に開催されました。



水澤先生のご講演



中越ブロック魚沼地区十日町学術研修会

中越ブロック魚沼地区長
西野 良昭

平成27年11月21日（土）午後4時より、サンクロス十日町（十日町総合福祉センター）において、中越ブロック魚沼地区十日町学術研修会が開催され20名の会員が出席しました。

(1) 柔道整復師会の現況と事業報告及び保険取扱いについて等

北村 公 中越ブロック長
今井 達栄 保険部長



(2) 研修会

講師 藤田 知恵男 先生
静岡県柔道整復師会元副会長
演題 「先達たちの選択」復活への道
及び骨折・脱臼整復実技



講演される藤田先生（右）

肩関節脱臼の整復は、腋窩から
骨頭の位置を確認してから行う。

*日々の仕事で、もう一度整復をしっかり勉強したいと思います。（仲祐一郎）

*骨折・脱臼の整復、頑張ってます。（丸山康智）

*柔道整復師の歴史、整復実技、大変勉強になりました。

（横山隆一・星名豪紀・佐藤大輔・吉原裕子）

*北村ブロック長、今井保険部長の話は、実務的で役に立ちました。（佐藤芳宏）

*技術もそうですが、柔道整復師の心を学ばせて頂きました。とても良い刺激になりました。

（星名慶治）

*大変勉強になりました。機会が来たら実践したいと思います。（上村 靖）

*脱臼の話は考えさせられた。藤田先生の志を感じた。公益法人でない柔整団体の話に驚き。「折れ直し」の話も久しぶり。話が飽きない。（篠原芳男）

*柔道整復師の歴史を再認識できた。少人数ながら技術の勉強ができ、有意義な研修会だった。（渡辺敏明）

*現在の業界の問題を聞いた。柔道整復師としての基本が大事だと思った。（井口計太）

*日々の施術で使える勉強ができました。

（長谷川慎一）





第24回文部科学大臣杯争奪
第5回全国少年柔道形競技会
第39回厚生労働大臣旗争奪

日整全国少年柔道大会
日整全国柔道大会

理事
今井 達栄

平成27年10月12日（体育の日）に講道館大道場において、全国47都道府県から予選を勝ち抜いてきた強豪48（東京・2）チームが集結し、「第24回日整全国少年柔道大会」と「第39回日整全国柔道大会」及び、各15ブロック予選を経て勝ち残った29チームによる「第5回日整全国少年柔道形競技会」が開催されました。今年は、色々と自然災害の多いなか、無事にこの大会が開催されたことに一先ずホッと致しました。

少年の部では午前9時の開会式後、午後1時10分より、昨年同様の選抜チームとして、我が会の星野力監督のもと優勝を目指し出場し、1回戦で岡山県との対戦となりました。先鋒の石本くん、背負い投げで果敢に攻めるも、相手の力強く、互いに攻め合うもポイントなく引き分け。続く次鋒の榎本くん、相手の力が強く内股や払い腰で攻められるも試合開始早々、上手く相手の崩しを制し、背負い投げで有効を取り優勢勝ち。1対0とリードする。中堅の中野くんは、相手と同じ組手でお互い払い腰で応酬。果敢に攻めるも小外掛けで倒れ、一本負けで1対1。副将の波多野くんは、相手と組み手争い、背負い投げ、足払い、払い腰で、お互いに掛け合うものの、双方決め手に欠け引き分け。大将の斉藤くんは、開始早々、激しい払い腰の応酬。組手争い、右、左と内股、足払いを行ったが双方決め手に欠けるも、時間間際、起死回生の大内刈りで見事に相手を倒し一本勝ち。2対1で新潟県が勝ち2回戦へ進みました。

2回戦は熊本県との対戦となりました。先鋒の石本くん、背負い投げで果敢に攻めるも、相手力強く、払い腰で崩され、そのまま袈裟固めで抑え込まれ一本負け。次鋒の榎本くん、開始

早々内股、背負い投げで攻めるも、相手の内股で有効を取られ、そのまま横四方固めで押さえ込まれ一本負け。中堅の中野くん、払い腰、内股、背負い投げで果敢に攻めるも、お互い有効ポイントなく引き分け。副将の波多野くん、ポイントを取り返そうと内股、背負い投げで攻めるも、上手く相手に躲され、引き分け。大将の斉藤君、背負い投げ、払い腰で攻めるも、相手に上手く躲され引き分け。0対2での敗戦となりましたが、みんな一生懸命に戦った、立派な試合でした。尚、優勝は千葉県でした。

また、第5回日整全国少年柔道形競技会が開催され、北信越東部代表として、今年是我が新潟県の選手が出場しました。取り・長沢咲嬉さん、受け・土屋希心さんでした。結果は惜しくも11位で、決勝戦に進む6位までには入れず、表彰を逃しました。

文部科学大臣杯 第24回日整全国少年柔道大会

優勝	千葉県	
準優勝	広島県	
3位	神奈川県	兵庫県
敢闘賞	秋田県	岐阜県
	青森県	愛知県
フェアプレー賞	奈良県	大阪府
	栃木県	宮崎県
優秀選手賞	佐久間 大輔（千葉県）	
	遠藤 大城（千葉県）	
	木原 慧登（広島県）	
	新井 恒太（神奈川県）	
	中村 乾渡（兵庫県）	



少年柔道大会・新潟県代表チーム



奮闘する斉藤選手



形競技会・新潟県代表チーム



監督の前で晴れの舞台

文部科学大臣杯第5回日整全国少年柔道形競技会

優勝	愛知県
準優勝	香川県
3位	北海道A
4位	静岡県

日整柔道大会は、午前9時30分より開催され、私たち新潟県は北信越東部として、長野県3名の選手と、牛木幹人会員、古谷富治会員が大健闘しました。1回戦、北海道チームに2対1の内容で勝利しました。先鋒、次鋒、とポイントを取り、続く中堅の牛木会員が出場背負い投げで果敢に攻めるも、相手に上手く躲かれ引き分け。副将の古谷会員は、内股、大腰で積極的に攻めるも、相手に上手く逃げられ引き分けでした。

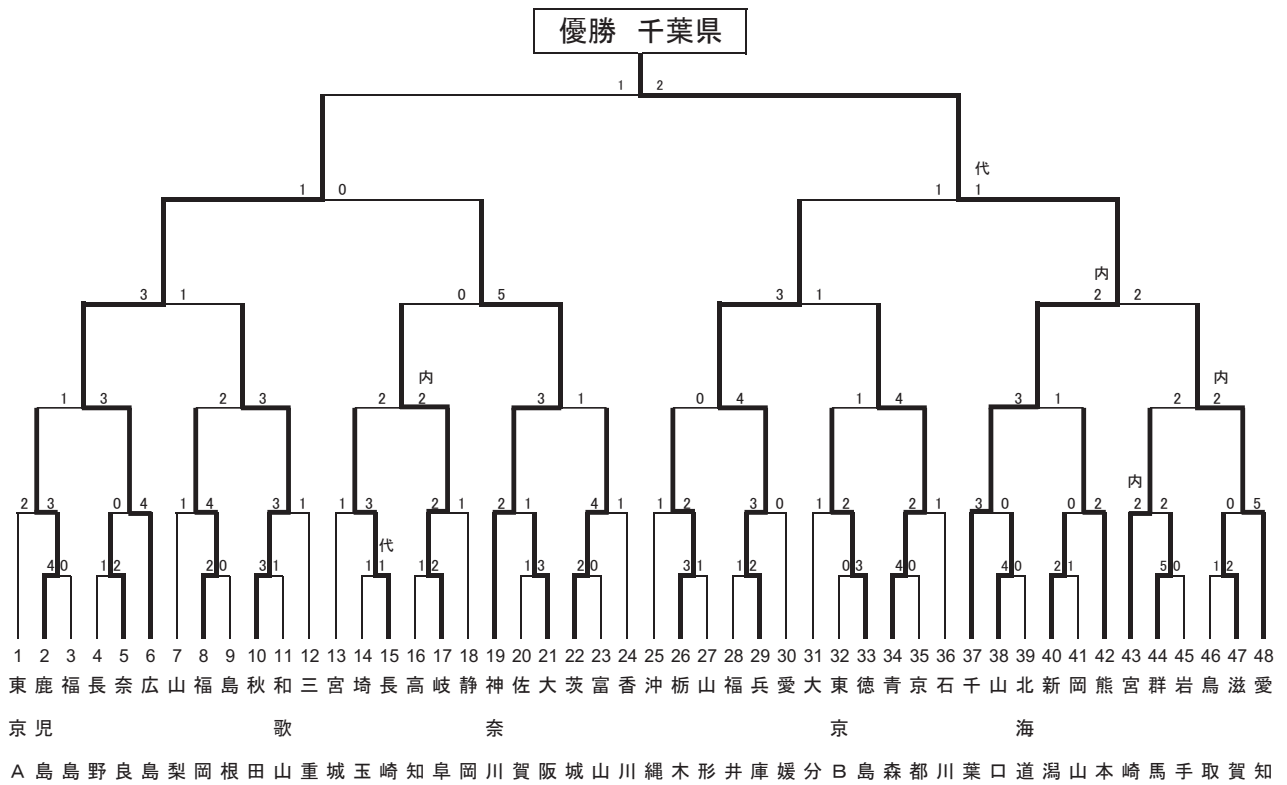
2回戦の相手は、全日本選手権3位の選手や大学のキャプテンなどを要する優勝候補の東京チームでした。牛木会員、果敢に攻めるものの1分過ぎ、相手小外掛けより倒され、横四方固めで一本負け。古谷会員は、内股、大腰で攻めるも、相手も力強く、互いに激しく攻めあうものの時間切れで引き分けとなり、それぞれ健闘したものの0対3で惜敗しました。尚、優勝は、その東京チームでした。

監督、選手、役員の方、大変御苦労様でした。来年は、ぜひとも頑張って今年以上の成績を取られますよう、期待しております。宜しくお願い致します。

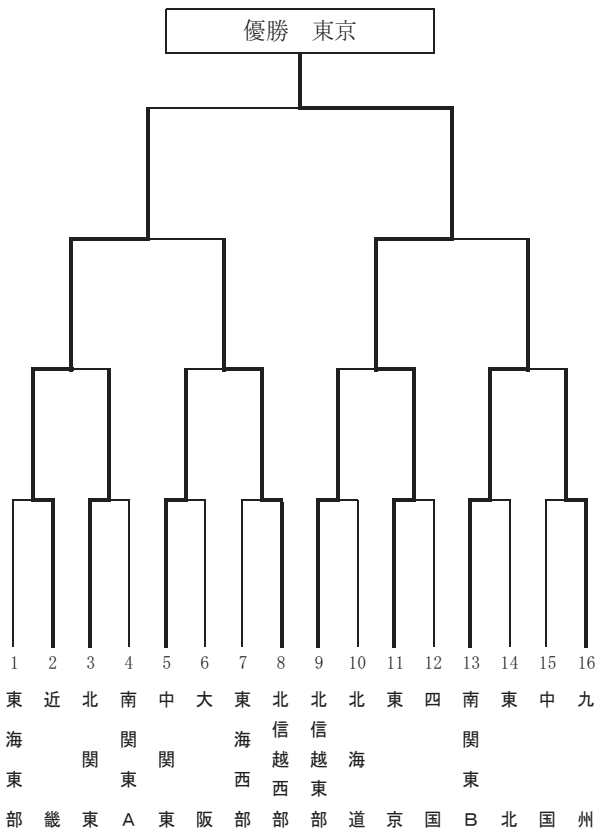


柔道大会・北信越東部チーム

第24回日整全国少年柔道大会試合結果



第39回日整全国柔道大会試合結果



- 優勝 東京
- 準優勝 近畿
- 3位 北信越西部
- 南関東B
- 優秀選手賞 齊藤文教 (東京)
- 古賀崇裕 (東京)
- 湊谷知幹 (近畿)
- 八本木通秋 (北信越西部)
- 坂本周作 (南関東B)





平成27年度

上越ブロック学術研修会

広報部長

渡辺 雅人

12月12日（土）午後3時より、直江津駅前のホテルハイマートにおいて、上越ブロック学術研修会及び懇親会が開催され、会員51名が参加しました。

司会：田中康久 地区幹事

1. 「本会の現況について」

（公社）新潟県柔道整復師会会長

阿部 松雄

2. 「保険取扱い等について」

上越ブロック長 渡辺 雅人

理事 市川 寿秀

上越地区長 田中 公彦

3. 学術研修会 午後4時～

演 題：「物療機器の利用法について」

講 師：伊藤超短波メディカル事業部

関東甲信越第2営業所

所長 吉田 大悟 様

4. 懇親会 午後5時～

【来 賓】

本会顧問：衆議院議員 高鳥 修一 様

上越ブロック顧問：上越市市長代理

副市長 関原 貢 様

本会事業促進議員連盟：

新潟県議会議員 小林 林一 様

新潟県議会議員 矢野 学 様

上越ブロック顧問：一般社団法人上越医師会

会 長 服部 伸 様

上越市議会議長代理：

副議長 江口 修一 様



市川理事・渡辺ブロック長・田中地区長



伊藤超短波による学術研修会の様子



衆議院議員・高鳥修一様



新潟県議会議員・小林林一様



平成27年度

中越ブロック学術研修会

中越ブロック広報委員

星 真奈美

【日時】 12月5日（土） 午後3時開会

【場所】 かも川別館（長岡市）

司会 西野良昭 魚沼地区長

1. 開会の挨拶及び本会の現況について

中越ブロック長：北村 公



2. 保険取扱研修会

保険部長：今井 達栄



3. 学術研修会

講師：中越ブロック学術顧問

立川 厚太郎 先生

演題：「腰痛の鑑別診断について」

4. 忘年会

本年も、年末の中越ブロック学術研修会が開催され、会員50名が出席し、熱心に聴講しました。



講演される立川厚太郎先生

【来賓】

長岡市副市長	磯田 達伸 様
衆議院議員	長島 忠美 様
新潟県議会議員	柄沢 正三 様
新潟県議会議員	早川 吉秀 様
長岡市医師会副会長	長尾 政之助 様

浅野栄一先生、県知事表彰受賞！

11月20日(金)
県庁西回廊講堂において、平成27年度新潟県知事表彰の一般功労者、保健衛生部門で、永年の柔道整復師



としての地域医療の功績を称えられ、本会元副会長・浅野栄一先生（長岡市）が表彰されました。

心よりお慶びを申し上げます。



平成27年度

下越ブロック学術研修会

下越ブロック広報委員

近藤 貴司

日 時 12月12日（土曜日）
午後3時開会

場 所 新潟東急REIホテル
（旧 新潟東急イン）

次 第 司会 丸山 智 理事
ブロック長挨拶
金子 益美 ブロック長



後列左から 和田会員 柳原会員
前列左から 中條会員 阿部会長 金子副会長

学術研修会

講師 税理士 喜屋武 博一 先生

演題 「税務調査の実態と正しい節税の仕方」

謝辞 金子 益美 ブロック長

接骨医学会発表

演題 「高齢者を地域で支えるモデル事業(新潟市)に参加して」
中條 貴之 会員

演題 「接・整骨院2院間の連携及び医接連携により治療した骨折の1症例」
柳原 晃平 会員
和田 浩一 会員

保険取扱業務について 金子 益美 副会長



金子 益美 副会長

12月12日（土）新潟市 新潟東急REIホテルにおいて、下越ブロック学術研修会・忘年会が開催されました。当日は57名の会員に出席いただきました。

税理士の喜屋武博一先生より、「税務調査の実態と正しい節税の仕方」の演題でご講義いただきました。その後、接骨医学会で発表された、中條貴之会員が「高齢者を地域で支えるモデル事業(新潟市)に参加して」、柳原晃平会員、和田浩一会員が「接・整骨院2院間の連携及び医接連携により治療した骨折の1症例」の演題で研究発表があり、続いて金子益美副会長より、保険取扱業務について説明がありました。非常に有意義な内容であり、出席者の先生方も真剣に傾聴されました。

学術研修会終了後は来賓をお招きし、ブロックの忘年会が盛会裏に開催されました。



喜屋武 博一 先生



平成27年度 上越ブロック

関係各課との研修会・懇談会開催

理事
市川 寿秀

本年度も10月末から11月中旬にかけ、上越市・妙高市において関係各課との研修会・懇談会が開催されました。

妙高市では健康保険課長 見波淑江様より「国民健康保険の概要・今後の国保運営の在り方について」、福祉介護課長 宮下利之様より「介護予防事業等について」の説明がありました。

上越市では「介護保険制度の改正と上越市の取組について」との演題で高齢者支援課長 笹川正智様からご講演いただきました。

上越市・妙高市両会場とも、会員からは質問・要望等が多数あり、非常に内容の濃い懇談会となりました。

妙高市国保懇談会

【日 時】 10月31日（土）午後5時～

【場 所】 やまと

【次 第】 演題 「妙高市国民健康保険の概要」

講師 妙高市健康保険課
課長 見 波 淑 江 様

演題 「妙高市介護予防事業について」

講師 妙高市福祉介護課
課長 宮 下 利 之 様



上越市健康福祉部・関係各課との研修会・懇談会

【日 時】 11月14日（土）午後3時30分～

【場 所】 ホテル・ハイマート

【次 第】 演題 「介護保険制度の改正と上越市の取組について」

講師 上越市健康福祉部 高齢者支援課
課長 笹 川 正 智 様

来賓 上越市議会
議員 瀧 澤 逸 男 様

上越市健康福祉部
部長 岩 野 俊 彦 様

上越市健康福祉部 福祉課
課長 牛 木 秀 人 様





第30回 新接親善ゴルフ大会

下越ブロック新潟西地区
五十嵐 寛

平成27年5月17日(日)、記念すべき第30回新接親善ゴルフ大会が湯田上カントリークラブにて開催されました。

阿部会長の挨拶から始まり、絶好のゴルフ日和で会員同士の親睦を深めました。

今回は会員・関係業者の皆様、総勢16名の参加となりました。上は70代から下は30歳(最年少は私です…)、こんなに幅広い年齢層が一緒にできるスポーツは、他にあまりないと思います。

私はゴルフを始めてまだ2年で、スコアはなかなかまとまりませんが、年代が違う先生方に気を使うことなくプレーさせてもらっています(笑)。決して私が図々しいわけではなく…。会員の先生方とこんなに楽しく親睦をかわせる機会はないと思います。

本大会だけでなくNSG(新潟県接骨師会ゴルフ部)にも、より多くの先生方、特に多くの若手の先生方に参加していただけると幸いです。理事の先生でも私でも結構ですのでお声がけください。

成績結果は、金子益美会員が優勝されました。尚、今大会のスコアをもとに9月に宮城県で行われる日整親善ゴルフ大会の新潟県代表選手として金子益美会員、大橋敏博会員、小林正幸会員、野田温会員が決定しました。4選手には団体優勝を目指して健闘していただきたいと思っています。

私は父の跡を継ぎ接骨院を開業しました。父と同じ世代の野口良栄会員、坂爪守会員がゴルフ場を走っている姿は元気と気合で満ち溢れています。そのことを父に伝え、まだまだ元気でいてくれるように尻を叩いています!





日整親善ゴルフ大会

中越ブロック魚沼地区
渡辺 敏明

平成27年9月13日（日）に第42回日整親善ゴルフ大会が宮城県宮城郡松島町の松島チサンカントリークラブで開催されました。

ゴルフ場のロケーションは最高でしたが左右のOBと砲台グリーンでかなりトリッキーなコースでした。

新潟県からの参加者は下越ブロック7名、中越ブロック1名、30歳代から70歳代までの計8名で参加しました。

大会開催地が遠方のため、参加者一行は前日の午後から小型マイクロバスを借りて出発し、宮城県内のホテルに宿泊して大会に備えました。バスの出発と同時に決起大会が始まり、ゴルフの話、仕事の話、プライベートの話で有意義かつ楽しい時間を過ごすことができました。夜はホテル近くの居酒屋で夕食を兼ねての決起大会の続きとなりましたが、翌日に備えて早めに切り上げました。

ゴルフは他府県の知らない先生方とのプレーで緊張感もありましたが、昼食時や表彰式の際にいろんな情報交換をする事ができました。

結果として、新潟県の団体戦は運悪くベスト3には入れませんでした。個人部ではニアピン、ドラコン、飛び賞、グロスの部等で8名中6名が賞を獲得し好成績でした。



年少55歳以下グロスの部で第3位に入賞し、日整・工藤会長（右）より表彰される渡辺先生



ゴルフの様子（写真上2枚：日整広報部より）

このようにして宮城県1泊2日の旅を事故もなく無事旅を終えることができました。新潟～松島の往復約600キロを下越ブロックの亀貝先生から運転して頂きとても感謝しています。

県内でもゴルフをされる先生方が数多くい

らっしゃると思いますが、新接親善ゴルフ大会や同好会主催のコンペに積極的に参加し、いろんなコースでプレーし会員同士の親睦を深めましょう。

来年の日整親善ゴルフ大会は茨城県で開催されるそうですが、1名でも多くの参加者が増えることを期待したいと思います。





東日本車椅子バスケットボール 選手権大会の救護に参加して

中越ブロック長岡地区
間島 大樹

「DMSカップ2015 第24回東日本車椅子バスケットボール選手権大会」が平成27年7月18日(土)・19日(日)に長岡市市民体育館で開催され、救護係として参加させていただきました。

私は今年で三年目の参加になりました。車椅子バスケットは激しいスポーツです。パラリンピックをご覧になった方ならわかると思いますが、彼らは障害者であると同時にアスリートだと教えてくれます。スピード感あふれる攻防、激しい衝突をいとわない闘争心。一目見ればイメージを変える衝撃があります。

さて当日の様子ですが、下半身が不自由な方が多いので、怪我は上肢や体幹が主で、転倒した際の擦り傷が多くなります。

今年は体幹の痙攣を含め救護者2人と大きな怪我無く終わりました。

今年の会場でもそうだったのですが、当日の私のところに訪れる方の大半は施設についての質問をされる方です。聞かれることは「指定以外のトイレの有無」「喫煙所」「エレベーター乗

り場」が大半を占めます。今年は湿度が高いこともあり、体調を崩される方も多く、特にトイレについて聞かれることが多い年でした。仕方なく一般のトイレを使われた方も散見されました。下半身が不自由な方が、一般トイレを使用するのは想像以上に労力を使います。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、会場の造形ばかりが取り上げられ、肝心の選手たちを置き去りにした議論が繰り返されているような気がします。「お・も・て・な・し」を訴えた以上、外見より内面に重きを置いた大会こそが、先進国としての務めではないかと思いません。五年後に向けて、よりよい環境整備が進むことを、切に願うばかりです。





「寺小屋つばさ100km徒歩の旅」 救護ボランティアに参加して

下越ブロック県央地区

柳原 晃平



平成27年8月19日(水)から8月23日(日)の5日間、県央地域の小学4年生から6年生が、三条市下田地区の「いい湯らてい」から弥彦山登山を含め、4泊5日の日程で計100kmを徒歩で旅をするという行事が開催されました。この事業は、「寺小屋つばさ100km徒歩の旅・実行委員会」の主催で、今年で8回目を迎え、県央地区では恒例の行事になりました。県内の大学生、専門学生など学生ボランティアも多数参加されています。

県央地区からは丸山智理事、和田浩一地区長、野沢治男先生、吉田拓也先生、私の5名で、参加者へのテーピング、アイシングなどのケアを休憩所・宿泊所にて行い、5日間で累計45名の参加者にケアを行いました。

非常に印象深かったことは、ケアを行う参加者が、まだ小学生4～6年生だったためか、身体的なケアだけではなく、精神的ケアも非常に重要であったことです。5日間も親元を離れ、小学生では到底考えられないような距離を、猛暑の日も、雨の日も歩くため、肉体的疲労はもちろんのこと、精神的疲労も、かなり抱えて参加していたように思います。

現代の日常生活では考えられない困難を、夏休みという機会に体験することで、子供達の心も、逞しく成長するような気がします。柔道整復師はケアを通じて、その成長のサポートをしているのだと考えると、しっかりと参加者の訴えを傾聴しケアを行うことが、柔道

整復師はもとより、医療に携わる者として、非常に重要であると改めて確認させていただく有意義な経験となりました。

また公益事業として、地域のこのような行事に必要とされ、その手伝いできたということは、公益社団法人としての役割を果たせたのではないかと思います。

100km 徒歩の旅の結果は、約70名の参加者が無事に完歩することができました。

参加された小学生並びに、会員の先生方、本当にお疲れ様でした。





すこやか・ともしび・まつり 2015(長岡市)

長岡地区長
今井 達栄

9月19日(土)20日(日)、アオーレ長岡において「すこやか・ともしび・まつり2015」が、開催されました。長岡地区会員13名が柔道整復師会のブースを運営し、152名の来訪者がありました。

【参加会員】

9月19日(土)	9月20日(日)
北村 公 ブロック長	貝間 芳仁 会員
今井 達栄 地区長	中村あづさ 会員
嶋田 水 会員	稲垣 純一 会員
関 淳 会員	小玉 浩史 会員
波形 洋行 会員	池田 孝一 会員
浅野 隆弘 会員	間島 大樹 会員
	太田 泰弘 会員



ました。このような機会に、整骨院・接骨院がどんなところか? どのようなときに活用できるか? を、広めることができたらいいなと思います。
(中村あづさ)

*「柔道整復師会」の表記だけだと、何の団体かすぐにわかっていただけない。ぱっと見て接骨院の団体だとわかる表記があった方が良いでしょう。
(太田泰弘)

*普段、接骨院で、あまり聞かれることのない症状や、諸先生方の治療アプローチを見ることができ、大変有意義な時間でした。
(間島大樹)

*いろいろな人と話をして、知り合うことができ良かったです。また柔道整復師を知ってもらうためにも、様々なイベント等に参加していきたいと思えます。
(小玉浩史)

*肩や股関節の相談が意外と多い感じがしました。また、衝立(パーテーション)があっても良いかなと思いました。
(池田孝一)



*短時間で来場者に説明することが難しかったです。皆さんが身

体のことに興味があり、仕事でも、しっかり相談に乗ろうと思えました。
(波形洋行)

*来場された多くの方が普段から、もう少し自分の身体の関節を意識してケアをしていただくと良いと感じました。
(浅野隆弘)

*毎回、接骨・整骨の違いが判らない方が多く、当業界の認知度拡大の必要性を感じました。逆に希望にも繋がると思えます。

(貝間芳仁)

*利用者一人一人と、じっくり話げできました。やれることは限られていますが、ゆっくり相談に乗れて良かったと思えます。
(稲垣純一)

*どんなときに整骨院にかかったら良いのか? わからないという声があり





第34回 おぢや健康福祉まつり

中越ブロック魚沼地区
杵淵 爾郎

平成27年10月11日(日)、小千谷市総合体育館において、「第34回おぢや健康福祉まつり」が開催され、中越ブロック会員6名により「接骨師コーナー」が運営されました。当日は午後から悪天候になりましたが、市民の健康に対する意識が高く、どのコーナーも盛況でした。接骨師コーナーは、エアロバイク、ストレッチングボード、テーピングの指導・実演に加え健康相談と、毎年好評を得ている内容でした。例年にも増してコーナーへの来場者が多く、どのプログラムにも順番待ちの行列ができて、忙しい中にも充実した時間が過ぎました。最終的にコーナー来場者は200名に近かったと思います。柔整業務を通じ、市民の健康増進に貢献できたのでは?と思える1日でした。



■整骨院と接骨院の区別がつかない人、整体と勘違いされている方が多いように思われます。筋・靭帯のプロだという事を知ってもらうためにも、同地区の接骨院のつながりを強めるためにも良い場だと思えます。

(吉田和正)

■小千谷市民の健康への関心の深さを窺わせるかのように、例年になく混み合いました。今後も続けていかななくてはと思いました。

(平野秀一)



■いつもの年よりも接骨師コーナーに足を運んでくださる方が多いように思われました。普段の施術のように各先生方も真剣に向き合っておられました。(吉原裕子)

■市民の方々の健康への関心が、年々増しているのを感じます。これからも少しでも市民の健康増進の力になればと思います。

(横山隆一)

■毎年、テーピングコーナーで、テーピングを行っております。テーピングにより疼痛が軽減されることを、来場者に感じてもらえるようにしております。(吉原正直)





第6回 南魚沼グルメマラソン テーピングブース

魚沼地区 若柔会代表
佐藤 大輔



平成27年6月14日(日)、若手柔道整復師メンバー(若柔会)12名は「第6回南魚沼グルメマラソン」において、テーピングブースを設置しました。体験者は415名と大変、好評をいただきました。

* 沢山の人と接し、有意義でした。地域を越えて皆が参加できると、もっと良いと思います。
(魚沼地区 仲祐一郎)

* テーピング後の嬉しそうな顔を見て、とてもやりがいを感じました。こうした事業で柔道整復師をアピールしたいと思います。

(魚沼地区 星名慶治)

* たくさんのランナーにテーピングできて、良い刺激をもらいました。他のスタッフの手技・テクニクを見られて、今後の参考になりました。
(魚沼地区 西野 慎)

* テーピングボランティアは初めてでしたが、Facebookでのお知らせ、事前のテープカットや打ち合わせなど、準備万全でできたことが、スムーズな活動に繋がったと思います。

(長岡地区 中村あづさ)

* 予想以上にブースに来ていただき、びっくりしました!非常にやりがいを感じ、面白かったです。
(下越ブロック 小川 励)

* 「楽になった」「動きやすい、これで走れそうです」と仰っていただきました。

(下越ブロック 柳原晃平)





新入会員紹介

(新接広報第 44 号以降の新入会員)

上越ブロック

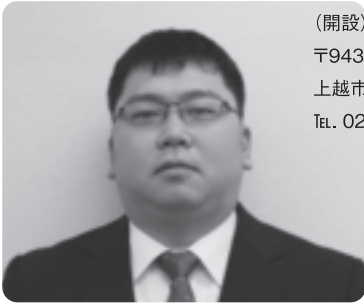
長井接骨院

(開設)

〒943-0836

上越市東城町3-8-20

Tel. 025-525-0085



長井 将典

入会年月日／平成 27 年 4 月 1 日

生年月日／昭和 55 年 6 月 24 日

卒業柔整学校／日本柔道整復専門学校

柔道段位／初 段

中越ブロック

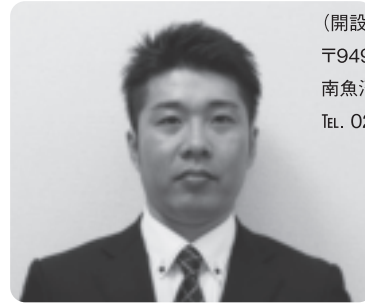
佐藤接骨院

(開設)

〒949-7302

南魚沼市浦佐5402-4

Tel. 025-777-2898



佐藤 大輔

入会年月日／平成 27 年 4 月 1 日

生年月日／昭和 56 年 10 月 3 日

卒業柔整学校／呉竹鍼灸柔整専門学校

下越ブロック

しなの接骨院

(勤務)

〒951-8152

新潟市中央区信濃町

6-14鎌田ビル1F

Tel. 025-378-0839



外川 昌史

入会年月日／平成 27 年 4 月 26 日

生年月日／平成 3 年 4 月 4 日

卒業柔整学校／セルテック新潟

柔道整復師養成学院

下越ブロック

子安接骨院

(勤務)

〒952-0206

佐渡市畑野甲349番地1

Tel. 0259-66-2577



子安 圭

入会年月日／平成 27 年 4 月 26 日

生年月日／昭和 57 年 5 月 10 日

卒業柔整学校／学校法人杏文学園

東京柔道整復専門学校

下越ブロック

坂爪整骨院

(勤務)

〒956-0862
新潟市秋葉区新町
1丁目8番36号
Tel. 0250-22-0062



坂爪 慶

入会年月日／平成 27 年 6 月 6 日
生年月日／昭和 47 年 7 月 7 日
卒業柔整学校／明治東洋医学院専門学校

下越ブロック

みどりおか接骨院

(勤務)

〒959-2113
阿賀野市緑岡3-5
Tel. 0250-67-3151



菅原 優人

入会年月日／平成 27 年 9 月 15 日
生年月日／平成 4 年 8 月 24 日
卒業柔整学校／福島医療専門学校
柔道段位／弐 段

下越ブロック

パテオ接骨院

(開設)

〒957-0062
新発田市富塚町
2丁目19番19号
Tel. 0254-28-8660



長井 智里

入会年月日／平成 27 年 9 月 15 日
生年月日／平成 4 年 3 月 1 日
卒業柔整学校／福島医療専門学校
柔道段位／初 段

下越ブロック

あべ接骨院

(勤務)

〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸
19番地5
Tel. 0250-38-2357



松尾 朋弥

入会年月日／平成 27 年 12 月 13 日
生年月日／平成 4 年 7 月 5 日
卒業柔整学校／セルテック新潟
柔道整復師養成学院



祝ご結婚



下越ブロック 新発田市
なかじょう接骨院 新発田分院
加島 智裕 会員
瑛 さん
平成26年11月30日 挙式



上越ブロック 上越市
おひさま整骨院
小堺 健四朗 会員
雪乃 さん
平成26年12月31日 入籍



下越ブロック 新潟市
こいで整骨院
小出 雄二郎 会員
めぐみ さん
平成27年2月11日 挙式





上越ブロック 上越市
伊東整骨院
伊東 肇 会員
一紀 さん
平成27年3月14日 挙式



下越ブロック 阿賀野市
みどりおか接骨院
圓山 隼人 会員
巴瑠菜 さん
平成27年7月19日 挙式



下越ブロック 新潟市
亀田駅前整骨院
高橋 國廣 会員
歩美 さん
平成27年10月18日 挙式

末永くお幸せに



訃報

会員の方の訃報をお知らせします。

阿部 昭栄 先生

新潟市中央区東万代町7-13

平成27年2月4日没（昭和29年12月15日入会）

阿部昭栄君は、私の前に昭和43年から6年間、新潟県柔道整復師会の役員を務められました。

数少ない大切な友人の一人に先立たれ、私自身も元気が失われたように感じる今日この頃です。

心から、阿部君のご冥福をお祈りしております。

（新潟東地区 鈴木俊英）

本間 仁 先生

佐渡市真野新町127-1

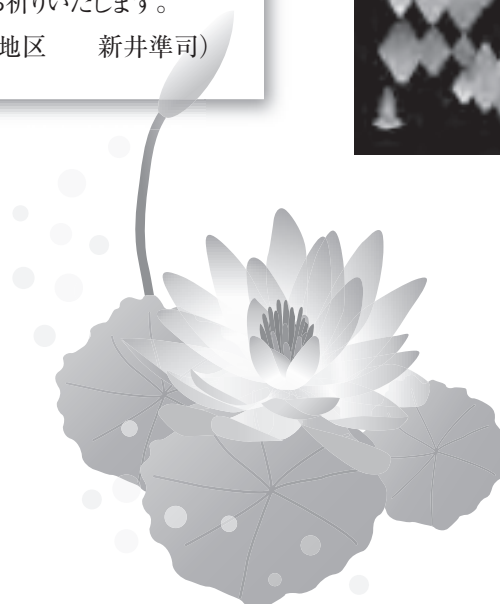
平成27年11月25日没（昭和38年7月4日入会）

朴訥（ほくとつ）としたお人柄で、60代の頃は野球のシニアクラブで活躍しておいででした。私が広報委員の時は、お宅に取材に伺ったこともありました。

次第に先輩が減り、寂しい限りです。

本間先生のご冥福を、心よりお祈りいたします。

（新潟西地区 新井準司）





「新整広報第46号」の投稿を募集します

広報委員会

広報委員会では、(公社)新潟県柔道整復師会機関誌として年1回発行している、次の「新整広報第46号」に掲載する原稿を募集します。

日常業務での体験や、ご自身の趣味、思い出、ご当地の名所や祭礼・イベントの紹介など、気楽にご応募ください。

1. パソコンソフトでの原稿の形式

(ワードや一太郎などでの投稿)

原稿はA4版縦白紙に10.5ポイントを使用。余白は標準、1段組みのままで結構です。横書きで文章はMS明朝体を使用してください。

1行目にタイトル、2行目に所属地区名、及び氏名を記載し、3行目を空白にして、本文を4行目から記載してください。

内容は1ページ以内に簡潔にまとめ、写真等を同時に掲載する場合は、そのスペースを考慮してください。例えば写真を2枚掲載する際の文章の量は、A4用紙の3分の2程度になります。

原稿及び写真ファイルは、メールのタイトルに「新整広報投稿」と記載し、添付してお送りください。

2. 手書き原稿の形式

特に形式は問いませんが、広報委員会でデータに打ち直しますので、わかりやすい字でお書きください。原稿は郵送かFAXで受け付けますが、写真はデータとしてメール添付するか、郵送していただく必要があります。

3. 写真だけの投稿

写真データの投稿も、受け付けております。プリントしたものは、データ化する過程で元の画質が損なわれることがありますので、データでの投稿をお奨めします。

写真のタイトル、所属地区、撮影者名をメールに記載してお送りください。短い写真解説なども記載していただけると、一層良い記事になると思われま。

投稿の内容により、編集会議の結果、未掲載となる場合や、内容を変更させて頂く場合がありますのでご了承ください。

また、掲載スペースを調整するために、文章の割愛や、写真のトリミングをさせていただく場合があります。

原稿や写真データ作成に関しての相談も受け付け、お手伝いさせていただきます。お近くの広報委員まで、お声掛けください。

〈原稿の宛て先〉

〒950-0084

新潟市中央区明石1丁目2番28号

(公社)新潟県柔道整復師会

広報委員会「新整広報投稿」係

E-mail:sinsetu@themis.ocn.ne.jp

FAX:025-245-7822

ボランティア活動報告

(平成26年12月報告分～27年11月報告分)

平成26年11月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
11月16日(日)	第64回頸南柔道大会	妙高市総合体育館 4 F 武道場	加藤敦志	5名
11月23日(日)	第30回上越柔道会	上越市総合体育館	加藤敦志	4名
11月30日(日)	第11回 新潟県空手・拳法道選手権大会	豊栄総合体育館	畠山雄一	9名

平成26年12月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
12月7日(日)	柏崎刈羽家庭婦人 バレーボール選手権	刈羽村第2体育館	茂野恵智郎	6名
12月7日(日)	第30回記念県下柔道大会	新潟市鳥屋野体育館 武道場	五十嵐正法 小川 励	6名
12月7日(日)	第7回 オープントーナメント 北陸空手道交流会	上越市高田スポーツセンター	加藤敦志	11名
12月21日(日)	新潟県中学校新人柔道体重別大会	新潟市鳥屋野体育館	古谷富治 箱岩知幸	6名
12月23日(火)	第27回日本文理学園杯 高等学校柔道優勝大会 第26回日本文理学園杯 中学校柔道優勝大会	新潟市鳥屋野体育館 武道場	市村 健	6名

平成27年1月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
1月11日(日)	第22回E Y Eリーグ バドミントン大会	亀田総合体育館	山口 学 若木紀考	20名
1月17日(土) 1月18日(日)	第37回全国高等学校 柔道選手権大会新潟大会	新潟市鳥屋野総合体育館	圓山 学 市村 健 渋谷和貴	14名
1月18日(日)	第11回 のれぞれ バドミントン大会	東総合スポーツセンター	平方 智 若木紀考 斉藤貴幸	11名
1月25日(日)	第10回順柔杯中学校柔道大会	新潟市新津武道館	古谷富治	10名

平成27年4月

活動日	活動内容	場所	参加者	救護者数
4月5日(日)	第29回B S N少年柔道大会兼 全国少年柔道大会新潟県予選会	新潟市鳥屋野総合体育館 武道館	圓山 学 渋谷和貴	2名
4月12日(日)	第21回ママさんバレーボール 発足記念大会	教育プラザ体育館 上越市厚生北会館	大竹 繁 大竹三栄子 近藤謙介 野崎貴之	14名

平成27年 5月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
5月17日(日)	第14回柏崎潮風マラソン	コース内2か所 新道・佐水給水ポイント	茂野恵智郎 治面地潔 前沢裕二 荒井典一 後藤直哉 加藤美都子 渡辺雅人	188名
5月17日(日)	第3回上越ケーブルビジョン ママさんバレーボール上越大会	教育プラザ体育館	近藤謙介 市川寿秀 野崎貴之	21名

平成27年 6月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
6月7日(日)	第16回高田城ロードレース	上越市高田公園陸上競技場	茂野恵智郎 田中公彦	10名
6月7日(日)	第17回修武杯空手道選手権	上越市立謙信交流館	加藤敦志	3名
6月7日(日)	第9回J A えちご上越杯 ママさんバレーボール大会	三和体育館 清里スポーツセンター	大竹 繁 大竹三栄子 近藤謙介 野崎貴之	9名
6月13日(日)	新潟県高等学校定時制・通信制 総合体育大会柔道大会	新潟翠江高等学校柔道場	西山 健	0名
6月14日(日)	あらいバレーボール大会	妙高総合体育館	前島順子	5名
6月14日(日)	第16回オープントーナメント 新潟県空手道交流大会	新潟市西総合スポーツセンター	安澤直樹	8名
6月28日(日)	2015新潟県空手道選手権大会	燕市体育センター	柳原晃平	2名
6月28日(日)	2009新潟国体記念 第12回全国小学生学年別柔道大会	新潟市豊栄総合体育館	圓山 学 圓山隼人	2名
6月28日(日)	第2回デュオ・セレッソ ママさんバレーボール大会	リージョンプラザ上越 インドアスタジアム	田中公彦 横川 司 近藤謙介	12名

平成27年 7月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
7月5日(日)	第34回 ファミリーソフトバレーボール大会	妙高総合体育館	市川寿秀	5名
7月12日(日)	平成27年度雄志杯親善球技大会	雄志中学校	近藤謙介	12名
7月19日(日)	I.NCUP 国際空手道選手権大会	東総合スポーツセンター	安澤直樹 大塚雄志郎	21名
7月24日(金) ～ 7月26日(日)	第69回新潟県陸上競技選手権大会	デンカビッグスワンスタジアム	中條貴之 近藤貴司 安澤直樹 平方 智 山口 学 齊木貴幸	60名
7月26日(日)	第20回さわやか三井企画杯 ママさんバレーボール大会	リージョンプラザ上越 インドアスタジアム	近藤謙介 野崎貴之	18名

平成27年 8 月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
8月2日(日)	第90回謙信公祭 奉納武道大会 柔道大会	上越市総合体育館	加藤敦志 中川裕之	12名
8月2日(日)	第36回上越はす祭り 蓮を見ながら走ろう会	高田公園外堀一周コース	塚田祐三 風間昇一	0名
8月9日(日)	長岡祭 第63回県下柔道大会	長岡市市民体育館	浅野栄一 小林二良 楚山恭男 長谷川慎一 横山和雄 横山幹雄	5名
8月23日(日)	第2回 市P連バレーボール有志決勝大会	春日新田小学校体育館	近藤謙介 野崎貴之	14名

平成27年 9 月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
9月6日(日)	全国ママさんバレーボール 冬季大会新潟県予選	柏崎市総合体育館	前澤裕二 高橋真一	13名
9月6日(日)	第13回上越タイムス旗 ママさんバレーボール大会	教育プラザ体育館 厚生北会館	田中公彦 近藤謙介 野崎貴之 横川 司	24名
9月19日(土)	2015 リレーフルマラソン	新潟市陸上競技場	中村公昭 若木紀考	92名
9月20日(日)	第2回オープントーナメント 全北陸空手道選手権大会	新潟市東総合スポーツセンター	安澤直樹 畠山雄一	12名
9月20日(日) ～21日(月)	第1回あすなろカップ(ミニバス)	新潟市西川総合体育館	五十嵐寛	36名
9月27日(日)	新潟県ママさんバレーボール 選手権大会地区予選	刈羽村第2体育館	加藤美都子	6名
9月29日(火)	上越市立黒田小学校 マラソン記録会	黒田小学校 農道周回コース	風間昇一	1名

平成27年10月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
10月3日(土)	第3回越後高田はさ木 福祉農道マラソン大会	いなほ園～諏訪小～米岡の郷	風間昇一	1名
10月3日(土)	グレン&千杯 田中作次旗 第12回ロータリー選抜野球大会	ハードオフエコスタジアム	鈴木久梓	0名
10月4日(日)	第43回下越地区柔道大会	阿賀野市笹神体育館	圓山 学 渋谷和貴	1名
10月6日(火)	上越市立高田西小学校 のびる子マラソン記録会	高田西小学校周回コース	風間昇一	1名
10月11日(日)	第46回越後妙高 コシヒカリマラソン大会	新井総合公園陸上競技場	前島順子 市川寿秀	10名
10月11日(日)	新潟シティマラソン2015	シティマラソンコース上	中條貴之 引野晃一 近藤貴司 高見大介 木間博之 平方 智 山口 学 若木紀考 斉木貴幸	0名

平成27年10月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
10月17日(土) ～18日(日)	第68回新潟県縦断駅伝競走大会	新潟県縦断駅伝コース上	外川 均 若木紀考	0名
10月18日(日)	第51回新潟市秋季市民総合体育祭 新潟市民柔道大会	新潟市亀田体育館武道場	圓山 学 渋谷和貴	0名
10月25日(日)	第13回柏崎マラソン	柏崎第一中学校体育館内救護所	荒井典一 加藤美都子 後藤直哉 前澤裕二 茂野恵智郎 渡辺雅人	44名

平成27年11月

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
11月1日(日)	2015極真空手新潟県交流試合	長岡市民体育館	安澤直樹	22名
11月7日(土) ～8日(日)	第40回BSN高等学校柔道選手権大会 第35回BSN中学校柔道選手権大会 第18回BSN少年柔道選手権大会	新潟市鳥屋野総合体育館	圓山 学 圓山隼人	21名
11月8日(日)	健康講座	上越市三和番町会館	近藤謙介	20名
11月14日(土)	新潟県高等学校定時制・通信制 総合体育大会柔道大会	新潟県立新潟翠江高等学校 柔道場	西山 健	0名
11月15日(日)	健康講座	上越市東城三丁目町内会館	近藤謙介	20名
11月29日(日)	第1回上越地区郵便局長杯 冬季あらいバレーボール大会	妙高市総合体育館 新井高校体育館	市川寿秀	8名

本会事業としての参加救護活動

活動日	活動内容	場 所	参 加 者	救護者数
7月18日(土) ～19日(日)	第24回東日本車椅子 バスケットボール選手権大会	長岡市市民体育館	今井達栄 間島大樹	2名
8月19日(水) ～23日(日)	寺子屋つばさ 100km徒歩の旅	糸市下田地区「いい湯らてい」 ～弥彦山登山～弥彦神社	丸山 智 和田浩一 吉田拓也 柳原晃平 野澤治男	45名

編 集 後 記

広報部長 渡 辺 雅 人

関係団体及び会員の皆様方には、日頃より本会の広報活動にご理解、ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

去年は、「(公社)新潟県接骨師会」から「(公社)新潟県柔道整復師会」への名称変更に伴い、本機関誌も「新接広報」から、「新整広報」としてスタートすることになりました。そして、無事に第45号の編集作業を終える事が出来ました。

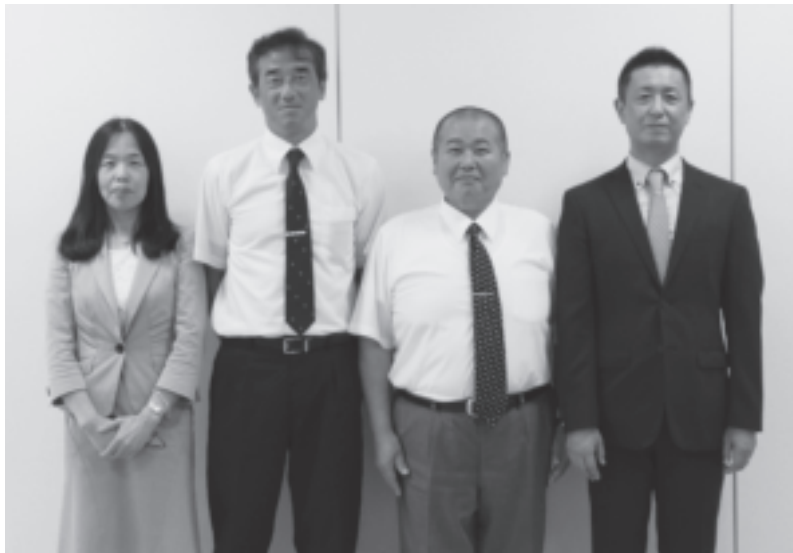
私にとっては第37号、第38号以来、二度目の広報部長になりましたが、本誌の編集やホームページの作成においては、パソコン作業が増大し煩雑化しており、7年ぶりの広報委員会に、当初は浦島太郎状態でした。

今回より、「百聞は一見に如かず」ということでグラビアを設け、各ページも、写真の枚数や大きさを増やし、会員の活動をお伝えしようと努めました。

ホームページにおいては、会員ページが本格的に始動し、利便性の向上にご好評を頂いております。今、ご覧頂いている新整広報を、PDFとしてホームページに掲載する事も検討しております。

来年度は新潟県を会場に、北信越学会・柔道大会が開催される予定です。広報部としても、より充実した情報をお届けできるよう、企画したいと思います。

部員一同、今後とも、会員の皆様よりのご協力を、よろしくお願い申し上げます。



担当副会長	北村 公
広報部長	渡辺 雅人
広報委員	近藤 貴司
	星 真奈美

平成28年6月18日、19日

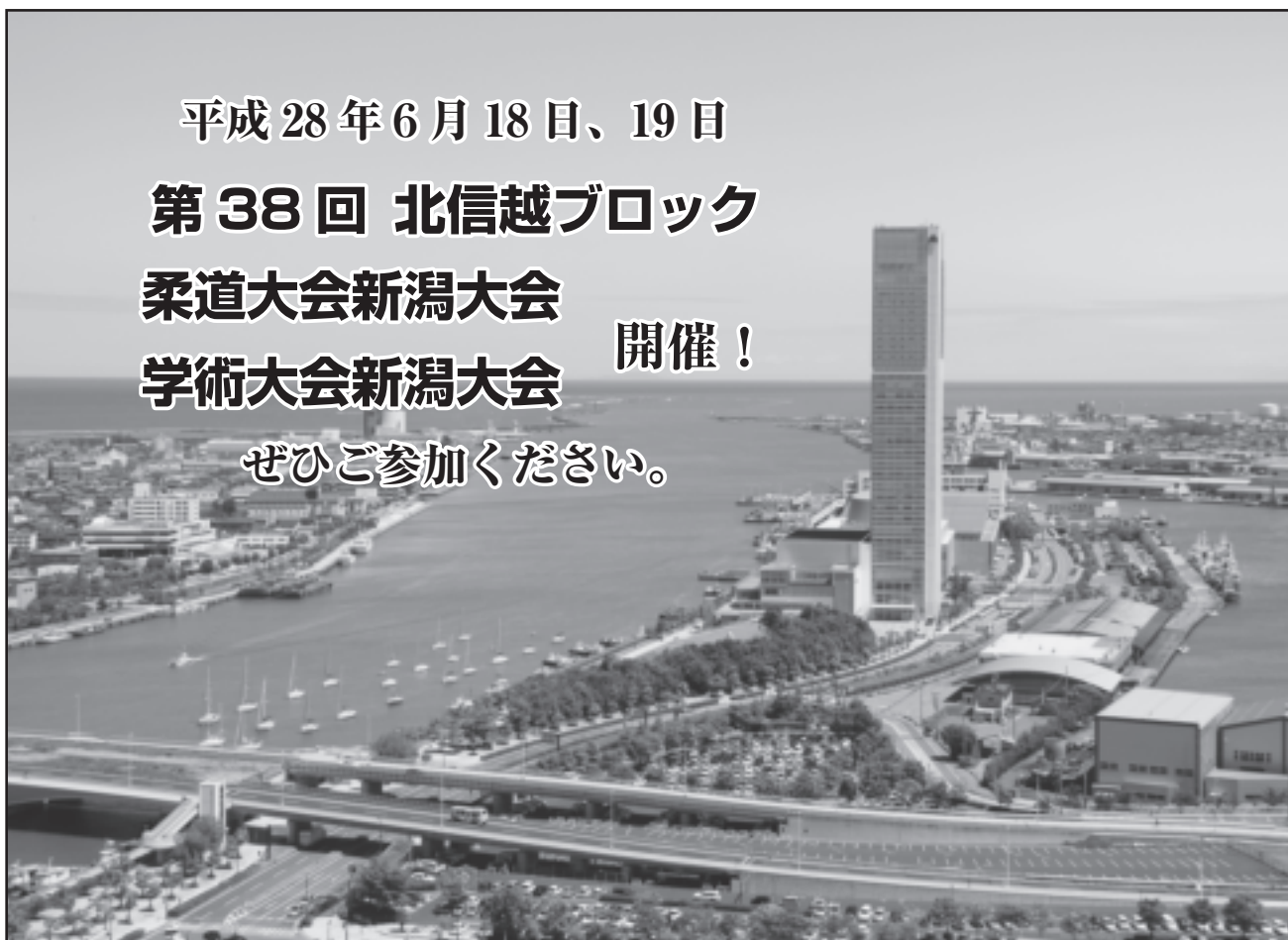
第38回 北信越ブロック

柔道大会新潟大会

学術大会新潟大会

開催！

ぜひご参加ください。



保険請求システム

レセナビ



医科器械・医薬品・システム全般

株式会社 トーク

〒380-0802 長野県長野市上松2-21-13

TEL 026-252-7360

FAX 026-252-7340

ホームページ <http://www.to-ku.jp>

**絶賛！
販売中！！**

これからの温熱スタンダード

PHYSIO RADIO STIM

フィジオ ラジオスティム 高周波温熱機器

RF+ES
温熱+電流

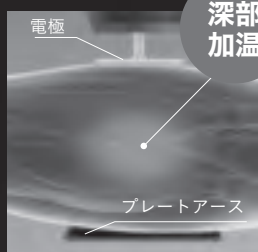
FUNCTION
機能性

COMPACT
コンパクト

本体 + 標準付属品セット 希望小売価格：2,200,000 円 (税別)

高周波温熱だけにとどまらない 機能性と安全性をこの一台に凝縮

握りやすいプローブによるラジオ波温熱(0.3MHz、0.5MHz)に加え、固定できる腹部パッドによる温熱(1MHz)を標準装備。さらに電流の同時出力コンビネーションも可能にした、次世代を担うハイグレード高周波温熱機器の誕生です。



浅部と深部を選んだ加温が可能

深部
加温



手技をしながら、手からラジオ波を
出力する<ヒートハンド>

今までに
無い感覚

● ラジオ波 + 電流コンビネーション

ラジオ波にくわえ、電流によるコンビネーション出力、さらに固定したまま使える腹部パッド。高周波温熱機器の全てがこの一台に。

● 追求された使いやすさと安全性

手にフィットするプローブ形状、握れるアース、カラータッチパネルなど、機能性と操作性を追求。安全面でもスパーク防止のゼロスタート機能も搭載。

● スリム化と軽量化を実現

本体の幅28cm、高さ10cmという大幅なスリム化を実現。総重量は標準構成品全てを含めてもわずか6.9kgという軽量化も可能に。

フジタ医科器械

TEL: 025-274-5264
新潟県新潟市東区松和町 14-3

フジタ医科 新潟

検索

www.fujitakakikai.com

ゆめ旅で ✈

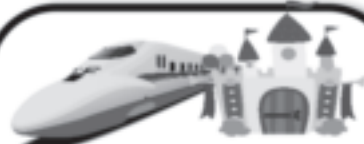
ゆめ旅
YUMETABI

安心・快適な 心に残る旅を



ゆめ旅では

チケットの手配から海外ツアーまで取り扱っております！



- ・航空券（国内・海外）
- ・JRの切符
- ・貸切バスの手配
- ・国内、海外パッケージツアー
- ・地元発のバスツアーなど

取扱商品

- TYO各種・びゅう商品
- ANA・JAL・FDA商品
- JR券
- 温泉旅館、ビジネスホテル
- 新潟日報旅行社
- 新潟交通の旅 くれよん
- JTB
- 近畿日本ツーリスト
- 日本旅行
- タビックスジャパン
- 佐渡汽船
- 新日本海フェリー
- 高速バス
- ご昼食、ご宴会
- 旅行傷害保険
- 旅行券、ギフト券など



当社がオススメするイチ押し旅！！

- 👉 ポイント1：予約はカンタン。お電話1本ご来店は不要です！
- 👉 ポイント2：スタンプをためて更にお得にご宿泊できます！



株式会社ゆめ旅

新潟県知事登録旅行業 第3-397
全国旅行業協会会員

旅のことなら
何でも
ご相談ください

電話・FAXでお問い合わせの方はこちら

☎：025-282-7605

☎：025-282-7606

Eメールでお問い合わせの方はこちら

yumetabi@utopia.ocn.ne.jp

- 新潟県新潟市東区山木戸5丁目1-5
- 月曜日～金曜日/9:30～18:30

チケットや切符のお届け、旅行相談など旅のことなら何でもお気軽にご相談下さい。

担当：米山・榎並

痛

みの治療に新しい提案

即効深部刺激、サーノスだけのPDMウェーブ搭載

KANAKEN

低周波治療器

SARNOS

— サーノス —

低周波治療器

SARNOS (サーノス)

KE-548 本体価格 **850,000円** + 消費税

(クラスII/特管) 認証番号: 222ALBZX00038000

- 定格電圧: AC100V
- 電源周波数: 50/60Hz
- 電源入力: 100VA
- 最大出力電圧: 130Vpp±20% (500Ω 負荷時)
- 最大出力電流: 70±10mA Arms (500Ω 負荷時)
- 出力周波数: 1.36kHz±10% ~ 1.74kHz±10% 2.7kHz±10%
- 出力波形: A、B
- 安全装置: ゼロスタート方式・ストップスイッチ・電源ヒューズ5A
- 本体の寸法: 幅330mm×奥行351mm×高さ226mm
- 本体の重量: 約5.2kg
- 保護の形式: クラス I 機器
- 保護の程度: BF形装着部
- 出力チャンネル数: 6



- 【付属品】
- 電源コード..... 1本
 - アースコード..... 1本
 - 2P-3P交換プラグ..... 1個
 - 導子コード..... 黄緑橙各2本
 - 丸型湿性平導子..... 黄6個・青6個
 - マジックバンド..... 長3本・短3本
 - 添付文書..... 1部
 - 取扱説明書..... 1部

表層部位から深層部位まで刺激をコントロール。
新開発の『PDM波形』を搭載。

ただいまデモンストレーションを実施中です。
お気軽にお問い合わせください。

KANAKEN

Biomini II

— バイオミニ II —

マイクロカレント
微弱電流

4つのモードから選ぶ
簡単操作!!

こり 痛み 美肌 (再生) 疲労 (リンパドレナージュ)

体のIC回路を調整

バイオミニ II

KE-562 本体価格 **138,000円** + 消費税

(クラスII/特管) 認証番号: 226AFBZX00071000

- 定格電圧: DC5V、単三形乾電池4本、専用ACアダプタ UCB312-0520 (入力 AC100V)
- 定格消費電力: 0.3W
- 寸法: (高さ) 37.1mm × (幅) 223.5mm × (奥行) 124.6mm
- 重量: 290g
- 最大出力電流: 2mA Arms (1000Ω 負荷時)
- 定格出力電圧: 12.6Vp-p (1000Ω 負荷時)
- 出力周波数: 0.27 ~ 333Hz
- パルス幅: 1ms ~ 1850ms
- 出力波形: パルス波
- 出力チャンネル数: 2チャンネル
- 治療時間: 15、20、35分
- 使用環境条件: 温度 10 ~ 40℃、湿度 30 ~ 75%、気圧 700 ~ 1060hPa
- 安全装置: ゼロスタート方式、電源スイッチ、出力レベルDOWNスイッチ
- 適合規格: JIS T2003 :2011



付属品 (消耗品)

品名	商品コード	価格 (税別)
① 粘着導子 TRS-7000	KE-549E	1,800円
② オクトバスコード	KE-509K	12,000円

別売品

品名	商品コード	価格 (税別)
③ ワニアダプター (4個1組)	KE-563A	2,400円
④ 専用ACアダプター	KE-563B	2,500円

総発売元 **株式会社 カナケン**

本社: 〒225-0002 神奈川県横浜市青葉区美しが丘2-17-39
TEL 045-901-5471代 FAX 045-902-9262

オンラインショップ <http://e-kenkou.jp/> E-mail info@kanaken.co.jp

大阪営業所: TEL 06-6935-3016代

FAX 06-6935-3017

新潟営業所: TEL 025-286-0521代

FAX 025-286-8870

福島営業所: TEL 024-961-7211代

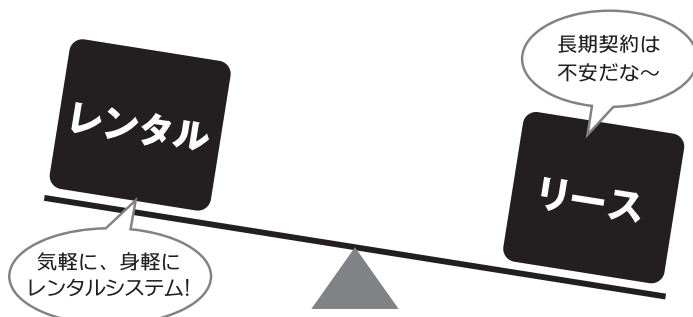
FAX 024-961-7221

仙台出張所: TEL 022-287-6273代

FAX 022-287-6218

保険請求ソフトは「レンタル」が安心

「レンタル」だから、休業期間中は支払いをストップ可能。
病気や事故などによる想定外の休廃業の際も安心。



レンタルは
魅力いっぱい!
リースとの違いを
比べてください!

1. リースのように「5~6年間」という拘束期間がありません。
2. 法令改正などのプログラム修正は、「レンタル料」に含まれています。
3. 休業期間中は「レンタル料」の支払いを休止することもできます。
4. 廃院の場合でも残債の支払いが残ることはありません。

メディカルシステムはご購入後のサポートを最も大切にしています。

導入された接骨院様に長くご利用していただくために、私たちのサポートは常に進化し続け、真剣に取り組んでいます。

親切・丁寧な 電話サポート

操作方法や保険請求の
質問にわかり
やすく、丁寧
にお答え
致します。



オンラインでの 迅速なサポート

ご連絡いただいたその場で
オンラインで
画面を共有。
問題を解決
致します。



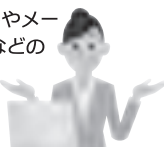
機器の障害時は 迅速に対応

PC やプリンタの不具合には
代替機の貸出など
迅速に対応
致します。



パソコン困りごと 相談窓口を設置

インターネットやメール、PCソフトなどの
困りごとの
相談をお受け
しています。



他社システムからの 乗り換えも安心!

他社システムからの乗り換え
の場合、患者様のデータ等を
移動致します。
※一部移動できない
場合があります



新規導入時の 訪問サポート

新規導入時には、丁寧に
保険請求や
操作の説明
を致します。



MEDICAL SYSTEM

本社 / 〒921-8064 金沢市八日市5丁目439
北陸営業部 / 〒921-8064 金沢市八日市5丁目439
東京営業部 / 〒108-0014 東京都港区芝5丁目29-20
名古屋営業部 / 〒453-0016 名古屋市中村区竹橋町20-18
新潟営業部 / 〒950-1106 新潟市西区ときめき西2丁目2-1

TEL 076-269-2002 FAX 076-269-2208
TEL 076-269-2206 FAX 076-269-2208
TEL 03-3781-1161 FAX 03-3781-1161
TEL 052-453-5200 FAX 052-453-5203
TEL 025-374-7301 FAX 025-374-7301

株式会社メディカル システム

E-mail info@medicalsyste.co.jp
http://www.medicalsyste.co.jp

お申込み・お問合わせ・ご相談は

 0120-00-1552



紙ニューケーションing。

紙から始まる人とのコミュニケーションを大切に。

当社は、論文・学術誌を得意としたプロ集団です。

専門的な内容にも、長年培ったノウハウを駆使して見やすく

わかりやすい誌面構成を作成いたします。

論文・学術誌製作からパンフレットなど

オフセット印刷に関することなら、ぜひ一度お声がけください。

論文・学術誌・機関誌・資料印刷
なら当社にお任せください。



株式会社 小林印刷所
〒951-8028 新潟市中央区東湊町通三ノ町2569番地
TEL (025) 222-8725
FAX (025) 222-7418
E-mail: mainpost@kobayashi-insatsu.co.jp



論文・学術誌・機関誌印刷
専用サイト

<http://www.kobayashi-insatsu.co.jp/>

柔道整復師向 事務管理システム

三四郎くんは、
日本全国で最も多く使われている
接骨院・整骨院専用のレセコンです!



他社からのデータ移動も
お任せ下さい!

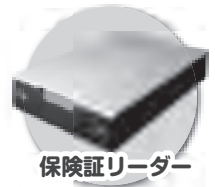
※一部ご希望に添えない場合があります。



保険証入力画面 ▲
傷病通院入力画面 ▶



オプションで
さらに便利!



保険証リーダー



サーマルプリンタ



バーコードシステム

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の保険改正にすばやく対応。
迅速サポートでご好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。

超音波画像観察装置 ラインナップ

骨・軟骨・筋・腱・靭帯などがリアルタイムに観察できます。



日立アロカメディカル

F37

医療機器認証番号 第223AABZX00150000号



本多電子
HS-2200

医療機器認証番号 第225AHBZX00034号



日立アロカメディカル

Noblus

医療機器認証番号 第224ABBZX00092000号

その他、様々な機種を取り揃えております。



株式会社 **エス・エス・ビー**

Web

▶▶ <http://www.sanshiro-net.co.jp>

【北陸営業所】〒920-0363 石川県金沢市古府町南303-1
TEL 076-240-0344 / FAX 076-240-0348

最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
▶▶ <http://www.jusei-news.com/>

QRコード



新潟県接骨師会協同組合

平成28年度5月、通常総会において新潟県接骨師会協同組合は、新潟県柔道整復師会協同組合へ、名称を変更する予定です。



〒950-0084 新潟市中央区明石1丁目2番28号 TEL 025-245-2815(代) FAX 025-245-7822

〔柔道整復師倫理綱領〕

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民族医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

- 1、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
- 2、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
- 3、相互に尊敬と協力を努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
- 4、学問を尊重し、技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以って接する。
- 5、業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず、患者の回復に全力を尽くす。

発行日 平成28年2月1日
発行所 公益社団法人 新潟県柔道整復師会
〒950-0084 新潟市中央区明石1丁目2番28号
電話 代表 (025) 245-2815
FAX (025) 245-7822
発行人 阿部松雄
編集者 渡辺雅人
印刷所 株式会社 小林印刷所

